



門真四中だより

「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和4(2022)年12月21日

第57号

編集・発行：校長 上甲 尚

明日12月22日は「冬至」

～一年で一日の日照時間が一番短い日です～



先週あたりから本当に厳しい寒さが続きます。風が吹くと体感温度が下がり、余計に寒く感じます。外はまるで天然の冷蔵庫のようです。明日12月22日は「冬至」です。「冬至」とは二十四節気の一つで、日の出・日の入り(日没)の方角が最も南寄りになる、「南中高度が一番低い日」のことです。「南中高度」とは、太陽が真南にきて、いちばん高く上がったときの地平線との間の角度です。理科の授業みたいになってしまいましたね。

なお、一年で「日の出の時刻が最も遅い日・日の入りの時刻が最も早い日」と、「冬至」の日とは一致しないそうです。日本では、日の出が最も遅い日は冬至の半月後頃で、日の入りが最も早い日は冬至の半月前頃だそうです。また、天文学的な冬至とは別に、慣習的に「一年中で一番昼が短く夜が長い日」のことを冬至と呼ぶことがあります。

【冬至の風習について】

日本では「冬至」の日にゆず湯に入り、冬至がゆやカボチャ(なんきん)を食べると風邪をひかないと言われています。冬至(あるいは冬至から翌日にかけて、冬至の直後など)には、世界各地で冬至祭が祝われます。太陽の力が最も弱まった日を無事過ぎ去ったことを祝う日のことです。

また、冬至には運気が上がる「ん」がつく食べ物を食べるという風習が、日本各地にあります。特に名前に「ん」が2回含まれる食べ物は、運気が2倍になって縁起がよいとされています。「ん」が2回つく食材7種類、すなわち、なんきん(かぼちゃ)、にんじん、れんこん、ぎんなん、きんかん、かんてん、うどんを指して「冬至の七種」と呼ぶこともあります。なお、明日の給食には「なんきんてんぷら」が出ますよ。季節を感じながら、おいしくいただきます。

(一部「Garden Story」のサイトより抜粋)

クリスマスソング



12月24日はクリスマスイブです。言うまでもなくクリスマス(12月25日)とは、イエス・キリストの生誕を祝う日です。街中では定番のクリスマスソングから、様々なミュージシャンのポップなクリスマスソングが流れています。皆さんのお気に入りのクリスマスソングは何ですか?今日は世界の「恒久平和」を願うクリスマスソングを紹介します。

HAPPY XMAS (WAR IS OVER) by John Lennon

So this is Xmas
And what have you done
Another year over
And a new one just begun
And so this is Xmas
I hope you have fun
The near and the dear one
The old and the young
A very Merry Xmas
And a happy New Year
Let's hope it's a good one
Without any fear

クリスマスがやってきたね
今年はどうなことをしたんだい
今年ももう終わり
新しい年が始まるんだ
クリスマスがやってきたよ
きみが楽しんでるといいな
近しい人も大切な人も
お年寄りも若者も
メリー・クリスマス
そして新年おめでとう
いい年になるよう祈ろうよ
恐怖のない世の中であるように



この「HAPPY XMAS(WAR IS OVER)」という曲は、ジョン・レノン(故人)というイギリス出身の歌手(ザ・ビートルズという世界的な超人気バンドの元メンバー)が1971年に発表した曲です。以前の「四中だより」で、彼の「IMAGINE」という世界の恒久平和を願う曲を紹介しましたが、この曲も歌詞がいいと思いませんか?「WAR IS OVER」とは、「戦争は終わった」という意味です。もしよければ、YouTubeで再生して聴いてみてください。英語の曲ですが、シンプルなメロディで覚えやすい曲ですよ。

世界には飢餓や貧困、戦禍にあえぎ、苦しんでいる人がたくさんいます。独裁政権下で表現の自由がない国もあります。クリスマスどころか、今日を生きるのに精一杯の子どもたちがたくさんいます。日本ではなかなか想像もできないことですが...。来年こそコロナ感染も落ち着き、平和な世の中になればいいですね。

ウクライナに温もりを ～1年生の取り組み～



ロシアによる軍事侵攻により、ウクライナでは発電所などインフラ設備が攻撃され、電気や水道が寸断されている地域があります。本当に許せない愚かな行為です。いったいどこまで罪のない人々を苦しめるのでしょうか。

最低気温が氷点下になる厳しい冬を迎え、「ウクライナに温もりを」という気持ちを込めて、1年生が学級代表を中心に「使い捨てカイロ」を送る取り組みをしています(今日21日まで)。素晴らしいことだと思います。1年生の皆さんの善意と温かい気持ちが、少しでもウクライナの人々に届けばいいですね。協力してくださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。